

愛知県における国際理解教育等の取組

- 本県では、愛知万博やCOP10の開催などを契機に、世界の国々との交流が活発化している。
- 県教育委員会は、こうした機運を大切にしながら、外国語教育の充実を図るとともに、様々な国際交流の取組を通して、我が国や外国の歴史と文化、伝統などについての理解を深め、国際的な視野を身に付けた若者の育成に努めている。
- コミュニケーション活動を中心とする英語の授業改善が各校において進められている。SSH校の生徒がイギリスに行き、科学の研究成果を英語で発表するなど、その取組が全国から注目を浴びつつある。

1 外国語教育の充実

教員研修の充実と外国人語学講師の活用

【小・中学校での取組】

- 小学校外国語活動の全面実施に向けて、平成20年度から「**小学校外国語活動研修**」を実施。
- **県と53市町村で、311人のALT** (Assistant Language Teacher) を活用し、児童・生徒のコミュニケーション能力を育成。

【県立高校での取組】

- 新学習指導要領の実施に向けて、平成21年度から、県内24地区で「**英語科教員地区別研修**」を実施。
- 全ての高等学校にALT等を派遣。
- 「**英語力を強化する指導改善のための取組**」(文部科学省事業)を活用し、授業改善の在り方や中高の効果的な連携などについて研究。

2 国際交流の取組

児童・生徒の海外派遣や学校間交流による国際交流の充実

【小・中学校での取組】

- 平成24年度は、35市町村で延べ50回の小・中学生海外派遣事業により、**小学生65名、中学生566名を派遣**予定。(主な派遣国：アメリカ、オーストラリア、カナダ)
- **愛知万博の「一市町村一国フレンドシップ事業**」を契機に、**20市町村で学校間交流**を実施。(小学校41校、中学校19校、計60校)

【県立高校での取組】

- **海外留学と外国人留学生の受入** (ともに3か月以上)

年度	19	20	21	22	23
海外へ留学した生徒数(人)	69	67	55	57	59
外国人留学生の受入数(人)	49	41	55	49	22

- **様々な国際交流活動** (平成23年度)

- ・ 姉妹校提携事業等による定期的な学校間交流実施校 27校
- ・ 海外語学研修等実施校 9校
- ・ 海外からの研修旅行等の受入 22校
- ・ 海外修学旅行実施校 8校

3 県立高校における国際理解に関する学科・コースの設置

国際教養科や国際理解コースにおける国際理解に関する教育の充実

国際教養科	千種高等学校
英語科	尾北高等学校、御津高等学校
普通科 国際コミュニケーションコース	日進高等学校、阿久比高等学校
普通科 国際理解コース	津島高等学校、刈谷北高等学校 常滑高等学校、豊橋東高等学校

- 国際理解に関する学科・コースにおける特色ある取組
 - ・ 海外語学研修の実施
 - ・ 高大連携による外国人留学生との交流
 - ・ **我が国の文化や伝統等を英語で紹介する学習活動**を実施

4 外国人生徒への指導の充実

外国人生徒のための入学者選抜の実施や語学相談員、支援員の配置

【小・中学校での取組】

- 日本語指導が必要な外国人児童生徒に対し、語学指導や生活適応指導の支援を行う語学相談員を配置。(県が7名、31市町村が193名の語学相談員を採用)

【県立高校での取組】

- 県立高等学校4校において、**外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる入学者選抜を実施**(平成24年度は、志願者数31名のうち19名が合格)
- 日本語指導が必要な外国人生徒が在籍する県立高等学校に**学習活動や学校生活等の支援**を行う**外国人生徒支援員**を派遣。(平成24年度は、18校に延べ39名の支援員を派遣し、171名の生徒を支援)